

大きな憧れをいだく大草っ子



# 大草小学校だより 「ココロオドル」

第10号 平成30年9月20日(木) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「常 笑 大 草！」

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



## 実るほど 頭を垂れる 稲穂かな！

「実るほど 頭を垂れる 稲穂かな」皆さんが御存知の故事ことわざです。「稲が実を熟すほど穂が垂れ下がるように、人間も学問や徳が深まるにつれ謙虚になり、小人物ほど尊大に振る舞うものだ」という意味を成します。子どもたちはややもすると、学び得たことや経験したことがうれしくて、自慢したり誇張して話したりすることがあります。また、大人も立場や年を重ねることで横柄な態度をとる方もちらほら。しかし、自分をアピールすることも大切な時代です。できるのに、わかっているのに一步下がることが美德とされる日本独特の風潮もありますが、それではこれからの世の中を生き抜くことは難しいようです。謙虚さを持ち合わせながら、自分を表現できる子どもの育成とそれが認められる環境(支持的風土)づくりが大切であると考えます。私たち大人が手本となることが一番の学習となるのではないのでしょうか。



「涙ごころ」 森山良子

一番星に祈る  
それが私のくせになり  
夕暮れに見上げる空  
心いっぱいあなた探す  
悲しみにも 喜びにも  
おもっあの笑顔  
あなたの場所から私が  
見えたら きつといつか  
会えると信じ 生きていく

## 教育改革進行中！

小学校の学習は、文部科学大臣が公示する「小学校学習指導要領」に基づいて進められております。この学習指導要領は、およそ10年に一度のペースで改訂されており、2020年度がその完全実施1年目となります。新旧学習指導要領の移行期の「学び漏れ」や「学びの重複」を避けるために、今年度から一部を移行措置として実施しております。



新しい学習指導要領は、10年後の社会において、生き抜くために必要な力を想定して作成されています。加えて、学校が地域とともに子どもの学びを支えることや、「知識や技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力や人間性等」を育成していくことなどがポイントとしてあげられております。このことを、大草小学校と重ね合わせてみると、「人とかかわりながら、自分の考えを表現すること」が本校の子どもたちの課題でありますので、特に、かかわり表現することのできる力を備えることを、全教育活動で培っていくよう努力しています。一応の目安を3年間として、諫早市の研究指定を受けながら大草スタイルを目指します。上記の写真は、道徳科の研究授業風景です。授業などの様々な場面で友だちとかかわり合いながら、自分の考えを表現できるよう工夫改善しています。まずは、話をしっかりと聴き、ルールに則った学習態度が肝要です。



### ★10月の主な行事予定 3のつく日は「えがおの日」

- 3日（水）社会科見学（3・4年生）
- 8日（月）体育の日
- 11日（木）クラブ活動
- 13日（土）大草塾（稲刈り）
- 22日（月）児童集会（図書）
- 23日（木）給食費集金日～25日
- 26日（金）琴海中オレンジ祭
- 27日（土）大草塾（脱穀）
- 29日（月）小体連選手を励ます会
- 30日（火）小体連（依里さん出場）トランスコスモスタジアム



学校の様子等については、大草小学校HPにも掲載しておりますので御覧ください。